

日本視覚学会 Notice Board

□日本視覚学会関係

■日本視覚学会 2002 年冬季大会の参加・発表募集について

特別プログラムが決定いたしました。参加・発表申し込みを受付開始いたします。詳細は本号綴じ込みの案内をご覧下さい。なお、本年より冬季大会参加費を前もってお支払いいただくことになりました。同封の会費納入用郵便振替用紙を使用してお支払い下さい。なお、参加費は、一般会員 4,000 円、一般非会員 8,000 円、学生会員 1,000 円、学生非会員 2,000 円です。複数の方が一枚の郵便振替用紙を使用して申し込まれる場合には、参加者の氏名、所属、会員種別を別途、日本視覚学会事務局まで e-mail して下さい。この機会に視覚学会に入会される場合には、参加費は会員扱いになります。日本視覚学会事務局まで入会申し込みの連絡を e-mail して下さい。

■2002 年度会費納入のお願い

2002 年度会費を同封の郵便振替用紙にてお支払い下さい。一般会員 5,000 円、学生会員 2,000 円です。複数の方が一枚の郵便振替用紙を使用して支払われても差し支えありませんが、その場合には、それぞれの氏名、所属、会員種別を別途、日本視覚学会事務局まで e-mail して下さい。

■2001 年度（以前）会費納入のお願い

2001 年度（以前）の会費が未納の方は、一般会費 5,000 円、学生会費 2,000 円（×未納年分）を、同封の郵便振替用紙にて至急お支払い下さい。なお、振替用紙には未納年度を御記入下さい。

■日本視覚学会 2001 年夏季大会の報告

2001 年夏季大会は、7 月 30 日から 8 月 1 日まで、第 1 回アジア視覚カンファレンス（1st ACV: First Asian Conference on Vision）とあわせて、湘南国際村センターにて開催されました。全体として、参加者は 222 名、講演は 125 件でした。なお、会場にてベストプレゼンテーションの選定がおこなわれ、"K. Maruya et al. : Asymmetry of motion perception in the lower and upper visual field with motion-defined motion stimulus" が選ばれ、東大の丸谷和史さんが表彰されました。

■世話人会報告

日本視覚学会第 2 期第 4 回世話人会が 2001 年 7 月 31 日湘南国際村センターで開かれ、以下の点が審議および決議された。

1. 2002 年冬季大会実行委員長の前田太郎氏（東京大）から、実行委員メンバーと企画セッションについての説明があった。
2. 2003 年冬季大会実行委員長を塩入 諭氏（千葉大）とすることが幹事会にて決議されたことが報告された。
3. 内川会長より将来検討のワーキンググループの活動期間を 2002 年夏までとすることが報告された。
4. 次回 ACV は 2002 年夏に韓国で開催予定であるため、夏季大会の開催は非常に難しいとの意見が多く、2002 年については夏季大会を実施しないことが決定された。ただし、合宿制の夏季大会については評価する意見も多く、2003 年以降に復活することも検討することにした。具体案の 1 例として、冬季大会と ACV を同時期に開催し、ACV 開催の年には冬季大会を開催しないという案が提案された。

■総会報告

日本視覚学会第2期第4回総会が2001年8月1日に夏季大会会場において開催された（出席総数70名）。庶務幹事より、第3期会長および幹事選挙の結果、幹事会推薦の候補者が次期会長・幹事となることが報告された（投票数22、有効投票数22、幹事会推薦候補者以外への投票名に1票のみ）。内川会長より幹事会、世話人会での議論をふまえて、2002年は夏季大会を開催せず、同時期に韓国でACVを共催することが報告された。

□NoticeBoard, Newsに掲載する案内等がございましたらお知らせ願います。

日本視覚学会事務局：

〒924-0838 石川県松任市八束穂3-1

金沢工業大学人間情報システム研究所 気付

電話 076-274-8250

ファックス 076-274-8251

メール vision@mattolab.kanazawa-it.ac.jp